

## 3月11日旅行へ行ったお父さんへ

石塚 小夏（宮城県 仙台市／女性 32歳）

お父さん、今日こを歩いていきますか？

あの日から二年が経ちましたね。今は辛い思いしていませんか？。ようやくお父さんのお家（墓）をたてあげることができました。そこには「陽だまり」と表札をつけましたので、いつでも温かい感じの中を歩けますよ。

3月11日の震災から、少しずつではありますが、私も前を向いて歩けるようになってきました。でもね、まだ信じられません。ここにお父さんがいないこと。考えるよ、悲しくなって涙流してしまってます。

お父さんは嫌でしたっけ？。涙を見るの。だから、私達家族は、お父さんが旅に出るって思っています。電車に乗って旅するのが好きだったよね。一年前は、悲しみがなくて、私も連れてってと願って泣きました。でも、今は私はまだいけませんよ。お母さんもお兄ちゃんも妹もいるから。守りたいものがあんなから。

でも、必ず、会おうね。

私だけ歳とっちゃって、私だっかわからなくならないように、いつも見守っていてね。それまでもう少し一人旅していてね。

みんなそろっての5人旅、楽しみにしています。

大好きなお父さん。

旅行まで待ちきれそうにないから、一言、言わせてー！  
会いたいよ。今、会いに行きますか。



白い羽根のポスト